

学力向上だより 第7号

(9月24日発行)

文責 学力向上担当 蓮田 健



武雄中学校教育目標
高い志と誇りを持ち、心豊かで
輝く生徒の育成

自主学習に取り組もう！ 2 (自主学習のノートの取り方)



今回は、力が付く「自主学習ノート」（「受験勉強用ノート」）の取り方のポイントを紹介し
ます。参考にしてください。

1. 1ページの最後までみっちり書こう

- ①ノートは1ページの最後の行までしっかり使うように書きます。
- ②1行だけ次のページに書くことはしません。上手に詰めて、そのページにまとめます。

2. 「ナンバー」「日付」「取り組んだ時間」「何冊目」を必ず書こう (学習努力と時間管理を「見える化」しよう)

- ①ナンバーは1ページごとに全てのページに入れていきます。
- ②学習を始めた時刻をその日のノートの最初に書き込み、終わったら、終了時刻も忘れずに付け加えます。
- ③時間は19:30~21:30などと簡単に書きます。
- ④「何冊目」は今のノートの冊数です。たくさん積み重ねると自信になります。

3. ノートの終わりには「振り返り」を必ず書く

「振り返り」はとても大切な習慣です。自分が意図的に取り組んだ結果、どのようなことができたかを自分自身で意識することは、一人で学び向上していくスキルを身につける上で大切な取り組みです。以下に、「振り返り」を書くポイントを示します。

- ①まず、今日の学習で「良かった点・できるようになった点」を具体的に書きます。
- ②次に、今日の学習の「次回への改善点」を具体的に書きます。その際は、「よくできた」「がんばる」といった同じ言葉を繰り返さず、「具体的には?」「どうしてそう思うの?」と自分に問いかけながら、もっと詳しく書けるようにします。

4. 美しいノートを作ろう

見やすく、美しいノートを作ることも、自主学習継続への意欲を高め、また学習の質そのものを向上させる上で意識しておきたいポイントです。美しいノートを作るために押さえておきたいのは次の4点です。

- ①できるだけ素早く、丁寧に書く
- ②大事なところは色で囲む(色を使うことで脳に刺激を与え、脳をより活性化させる効果もあります。)
- ③空白や余白を上手に使う
- ④行頭をそろえる

次回は、「集中して自主学習に取り組む方法」についてです。

※参考『自主学習ノートの作り方』伊垣尚人 著、ナツメ社 刊

